

春寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育に、ご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年度、第2回目の学校評価アンケートを行いましたところ、快くご協力いただき、ありがとうございました。この学校評価アンケートは、児童・保護者・学校の三者で行い、年間2回実施をしています。後期学校評価アンケートの結果をお知らせ致します。



## 生活面



【児童】

低学年				
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校はたのしいですか。	72.4%	19.8%	4.7%	3.1%
元気のよいあいさつがでていますか。	34.4%	32.7%	20.5%	12.3%
こまつたら、そつだんできる人がいますか。	62.6%	18.6%	12.5%	6.3%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	56.7%	37.1%	3.1%	3.1%
友だちをたいせつにしていますか。	81.4%	14.1%	4.6%	0.0%

【児童】

中学年				
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校はたのしいですか。	52.9%	45.0%	2.1%	0.0%
元気のよいあいさつがでていますか。	49.9%	35.6%	11.3%	3.2%
こまつたら、そつだんできる人がいますか。	68.2%	13.8%	16.9%	1.1%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	56.3%	36.0%	7.7%	0.0%
友だちをたいせつにしていますか。	87.0%	11.9%	1.1%	0.0%

【児童】

高学年				
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校はたのしいですか。	48.6%	35.6%	9.9%	5.9%
元気のよいあいさつがでていますか。	20.2%	39.7%	32.1%	8.0%
こまつたら、そつだんできる人がいますか。	64.9%	21.5%	9.8%	3.8%
学校やクラスのきまりをまもれていますか。	45.8%	46.0%	8.2%	0.0%
友だちをたいせつにしていますか。	68.4%	27.6%	4.0%	0.0%

保護者				
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校に楽しく通っている。	48.6%	35.6%	9.9%	5.9%
元気のよい挨拶ができる。	20.2%	39.7%	32.1%	8.0%
困ったことがあれば、誰かに相談している。	64.9%	21.5%	9.8%	3.8%
学校やクラスのきまりを守っている。	45.8%	46.0%	8.2%	0.0%
友だちを大切にしている。	68.4%	27.6%	4.0%	0.0%

教職員				
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
学校に楽しく通っている。	64.1%	30.8%	2.6%	2.6%
元気のよい挨拶ができる。	64.1%	25.6%	7.7%	2.6%
困ったことがあれば、誰かに相談している。	48.7%	30.8%	10.3%	10.3%
学校やクラスのきまりを守っている。	64.1%	25.6%	7.7%	2.6%
友だちを大切にしている。	61.5%	33.3%	2.6%	2.6%



○学校は楽しい。 前期の学校評価から比較すると、低学年・中学年の子どもたちの結果は、前期よりも学校が楽しいと感じている子どもたちが増えています。その一方で、高学年のアンケート結果を見ると、前期に比べ、少し数値が悪くなっています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、学習活動や、外遊び・部活動などの活動にも制約があります。特に高学年の子どもたちは、例年と違い思いきった活動（グループでの話合い活動・合唱・集団での遊びなど）ができないことで、学校生活に満足していない結果が表れているのかもしれません。教職員が一体となり、お互いの心のつながりを実感できるように日々の様子をていねいに見つめていきたいと考えます。

○元気のよいあいさつをする。 前期結果から比較すると、中学年では、数値が大きく上がっています。子どもたちのあいさつへの意識も高まっているようです。計画委員会の子どもたちが中心となって実施したあいさつ運動や、日々の登下校での地域の皆様や保護者の皆様の声かけのおかげだと感じています。その一方で、他学年では、評価の数値が下がっています。新しい生活様式の実施の中でも、気持ちの良いあいさつができるようになってほしいです。いつでも気持ちのよいあいさつが相手に届くように、今後も保護者・地域の皆さんとともに、子どもたちを見守っていただければと思います。

○困ったことがあれば誰かに相談する。 前期と同様に、「そう思う」「だいたいそう思う」と回答をした児童が多数を占めています。一方で「そう思わない」と回答している児童もいます。時として、子ども自身で判断をして行動するとの価値を見誤ってしまうこともあります。今年度から学級での教育相談の取り組みも始まっています。何かトラブルが生じたときには、一人で抱え込まず、誰かに相談することも一つの選択肢になってほしいです。

○学校やクラスの決まりを守っている。 年間を通して、多くの児童が「できている」と捉えています。今後も、小さな崩れを見逃さず、規範意識を向上させていけるように、指導を重ねていきます。

○友だちを大切にしている。 前期同様に生活面で一番評価が高い項目です。学校生活を送る上で、友だちの支えは不可欠です。お互いを認め合い、良い心のつながりを築いていけるよう取り組んでまいります。



## 学習面



【児童】

低学年				
そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
じゅぎょうは、よくわかりますか。	58.0%	40.4%	0.0%	1.6%
じゅぎょううちゅうは、話をよく聞いていますか。	64.3%	28.2%	7.5%	0.0%
じゅぎょううちゅうは、すすんではっぴょうしていますか。	44.4%	36.2%	16.3%	3.1%
わからないときは、しつもんしていますか。	49.8%	20.3%	20.4%	9.5%
いえで、べんきょうしていますか。	65.5%	23.2%	4.8%	6.5%
いえで、本をよんでいますか。	30.4%	26.3%	21.9%	21.4%

【児童】

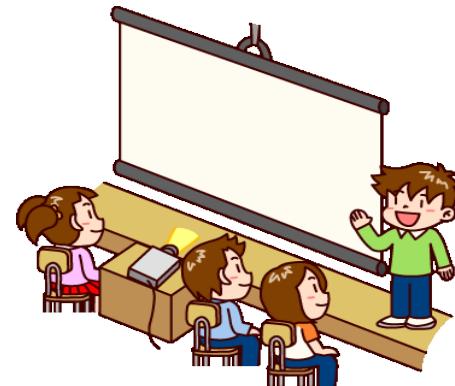
中学年				
そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
じゅぎょうは、よくわかりますか。	50.7%	45.4%	3.8%	0.0%
じゅぎょううちゅうは、話をよく聞いていますか。	65.5%	28.2%	6.4%	0.0%
じゅぎょううちゅうは、すすんではっぴょうしていますか。	30.3%	35.6%	26.0%	8.1%
わからないときは、しつもんしていますか。	33.5%	36.7%	22.8%	7.0%
いえで、べんきょうしていますか。	64.8%	21.5%	12.6%	1.1%
いえで、本をよんでいますか。	42.6%	32.0%	12.4%	13.0%

【児童】

高学年				
そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
じゅぎょうは、よくわかりますか。	44.7%	47.6%	7.7%	0.0%
じゅぎょううちゅうは、話をよく聞いていますか。	51.9%	34.3%	13.8%	0.0%
じゅぎょううちゅうは、すすんではっぴょうしていますか。	28.0%	23.7%	26.3%	22.0%
わからないときは、しつもんしていますか。	24.0%	25.8%	38.3%	11.9%
いえで、べんきょうしていますか。	50.0%	30.0%	14.1%	5.9%
いえで、本をよんでいますか。	23.6%	23.2%	22.8%	30.4%

保護者				
そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
授業は、わかりやすく工夫されている。	23.3%	69.3%	7.4%	0.0%
しっかりと人の話を聞ける。	23.5%	56.3%	18.0%	2.2%
学校で自分の思いや考えが話せる。	13.3%	58.7%	24.0%	4.1%
授業中、わからないことを質問できる。	10.6%	43.6%	37.4%	8.4%
家で意欲的に家庭学習をしている。	15.4%	37.7%	37.0%	9.9%
家でよく読書をしている。	12.1%	21.2%	42.1%	24.5%

教職員				
そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
授業内容は、よく理解できている。	61.5%	38.5%	0.0%	0.0%
授業中は、話をよく聞いている。	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
授業中は、進んで発表している。	64.1%	25.6%	7.7%	2.6%
わからないときは、質問している。	51.3%	38.5%	7.7%	2.6%
家庭学習がきちんとできている。	64.1%	25.6%	10.3%	0.0%
進んで読書をしている。	71.8%	23.1%	5.1%	0.0%



○授業はよくわかる。前期結果と比較すると、全体的に数値が向上しています。教師として、子どもたちがわかる授業を、常に意識するとともに、基礎基本の習得を徹底し、確かな学力を身に付けていきたいと考えています。次年度からは、GIGAスクールの取組がより進み、授業の中で子どもたちが一人一台のGIGA端末を活用した取組も進めています。GIGAスクールの取組以外にも授業の導入や発問などを練り、教材研究を深め、さらにわかりやすい授業を目指します。また、機器の活用とともにノート指導も充実させ、子どもたちの自学の基礎を構築していくように取り組んでいきます。

○人の話を聞く。進んで発表する。「話すこと」・「聞くこと」は、学力に関わる大きな2つの力です。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年取り組んでいる授業中の話し合い活動に積極的に取り組むことができにくい状況が続きました。そのため、進んで発表をするという項目は、子どもたちの意識も低くなっている様子が見られます。制限がある中ですが、上記のGIGA端末の活用を取り入れ、自分の考えを表現する方法を工夫しながら、伝え合う活動を意識して日々の授業の充実に取り組んでいきます。

○家で勉強している。家庭学習については、前期同様に児童と保護者とに意識の差が見られます。学校では、学年に応じて決まった量の宿題や自主学習を出すことで、家庭での学習の習慣化を図っています。「自学自習の態度」をしっかり身につけることは大変重要なことです。学習時間を確保するため、「基本的な生活習慣」「時間を作る」「決めたことは守る」など学校でも粘り強く指導していきます。ご家庭でも引き続きご協力よろしくお願いします。

○家で本を読んでいる。今年度は、教科の学習時間の確保の為、朝の帯学習での読書時間が減っています。また、今年度は、よんでもよんさんによる読み聞かせ活動も実施できていません。そのような状況ですが、読書ノートを活用し、100冊読破の児童が多くいます。しかし、アンケートの結果を見ると、家庭での読書をあまり意識していない児童も多いようです。本を読むことで、知識が広がっていきます。学校でも、図書室の利用数が増えるように、学校司書の来られている日に図書室の割り当てを設定しています。また、掲示物を工夫したり、新しい本を増やしたりしています。日常的に親子で読書をしたり、新聞を読んだりして、各ご家庭で日常的に読書等に親しめるようにしていただければと思います。

### 【家庭でのよい取組やご意見・ご感想】…保護者記入欄からの抜粋です。

- ・就寝時間を決め、やりたいことがあるときは、翌朝早く起きて、取り組むようにしています。
- ・時間を決めて、家族みんなで読書をしています。
- ・おはよう・いってきます・ただいまなど、日常のあいさつを意識させています。
- ・定期的に子どもと話す時間をとっています。
- ・あいさつは、親が見本となってするようにしています。

ご多忙の中、学校評価へのご協力ありがとうございました。

学校評価の内容を踏まえ、今後の学校運営に生かしていきたいと思います。今後とも、本校教育に何卒ご理解ご協力いただきますよう、お願い致します。